

日本医業経営コンサルタント協会第 245 回東京都支部理事会議事録

日時 令和 6 年 3 月 18 日 (月) 19 時 00 分～19 時 40 分

会場 Web 開催

出席者 支部長 眞鍋一 (順不同・敬称略)

副支部長 薄井照人 今村顕

理事 佐藤由巳子 外山和也 横田克彦 森田仁計 吉崎隆 脇千香子

監事 小野瀬由一 竹本君江 11 名

欠席者 理事 永瀬隆之 1 名

審議事項

1. 支部総会日程について

支部長より、支部総会の日程等について説明があった。令和 6 年 5 月 13 日 (月) 開催、場所は協会本部とし、総会案内を 4 月 23 日 (火) 発送、5 月 9 日 (木) を出欠締切とするほか、議案において支部総会のペーパーレス化を進める案を上程することを承認した。また、総会の際に、年間行事予定表を提示したい旨が述べられた。

2. 支部監事監査の日程について

支部長より、令和 5 年度地区協議会・支部決算報告の本部への提出期限が 4 月 19 日 (金) であることが報告され、これ以前に監事監査を済ませる必要がある旨が述べられた。日程調整を行い、監事から日程を事務局へ連絡することとなった。

3. 支部顧問訪問について

支部長より、支部顧問の候補先として、東京都を管轄する団体に限らず、関連の深いと思われる団体を候補先に含めたい旨が述べられ、事例として全日病が提示された。協議の結果、現段階では全日病を支部顧問候補に含める必要はないとの結論となった。

4. 本部追加予算の進め方について

今村副支部長より、本部追加予算の申請にあたり、企画案について各委員会の協力体制を築くため、各委員長を対象として、対面での会議の場を設けたい旨が述べられた。協議の結果、企画案の提出を受けて判断することとし、企画がある委員会は次回支部運営委員会開催前までに企画案を提出することとした。

報告事項

1. 支部各種委員会報告

1) 広報戦略委員会

支部ホームページの更新予定について報告があったほか、東京都支部会員の属性に関する情報について分析を行い概要としてまとめた案が報告され、会員リサーチは重要な活動の一つであり、支部ホームページやアンケート調査からの確かなターゲット属性を見出し、戦略的に増員計画を実施すべきである旨が述べられた。

2) 総務委員会

総務委員会での経過について報告があり、前回理事会の議事録作成のほか、本日の支部運営委員会の開催にあたり、議題及び資料の確認等を行ったことが報告された。

2. 令和 5 年度委員会活動報告・次年度計画

各委員会から資料の提出があり、令和 5 年度活動報告とあわせて、主に次の事項が次年度計画として示された。

1) 財務委員会

- ・赤字予算から、赤字額を減少させるための施策検討および提案
- ・コストカットのため委員会、理事会等の会議のオンライン開催実施
- ・メールアドレス収集管理により、支部総会資料のペーパーレス化および印刷・送付コスト削減

2) 会員支援委員会

- ・2024 年 4 月以降の交流会の具体的な進め方として定期セミナー (隔月) の開催
- ・その他予定する活動内容 (既存会員向けメールの定期配信、各理事が持ち回りで本文を

寄稿する、新入会員などのアクティブ会員とのつながりを維持する方策の検討、研究会の制度を活用も検討。)

3) 広報戦略委員会

- ・東京都支部の活動を会員に表現でき、会員に伝えることができる委員会とする。
- ・支部HPや広報活動を通じて支部の会員の増員に資する委員会とする。
- ・広報活動により他の支部にも貢献できる先進的な情報発信を目指す。
- ・令和6年度個別申請予算 支部HP及びパンフレットの刷新を予定。
- ・支部会員との交流ツールの刷新と支部での情報収集を実施する。
- ・支部会員アンケート調査の実施と分析、まとめ及び支部HPでの公表を行う。

4) 業務推進委員会

- ・登録アドバイザーの能力に合わせてグルーピングを行い、個々の知識ならびにスキルのさらなる向上を目指す。
- ・医療経営アドバイザーに求められる業務に対応するべく、能力に合わせて3グループに分け、養成ならびに対応をしていく。
A:これから医療経営アドバイザー業務を理解するメンバー
B:医療経営アドバイザー業務を理解し、これから研鑽を積んでいくメンバー
C:行政動向を理解し、特例水準医療機関への支援を主力として対応可能なメンバー

5) 企画委員会

- ・支部活動の活性化の為、引き続き会員増の施策を実施する。
- ・医療機関関係者を中心に会員の増員を図る。
- ・年2回、外部発信を主たる目的とする支部主催セミナーを企画する。
- ・年3回程度、有志による交流会を企画する。
- ・他県支部との関係構築・強化を推進し、支部同士の効率的運用を目指す。

6) 総務委員会

- ・支部運営をはじめ、各委員会の企画・計画が円滑かつ、手続き的にも問題なく実施できるよう必要に応じて支援を行う。
- ・個人情報の取扱いが厳格化していることを考慮し、ガバナンスに配慮した支援を行う。

3. その他

支部総会のペーパーレス化を進めるにあたり、支部会員のメールアドレス登録状況の確認を行っていることが報告された。12月時点で12名がメール不通であり、郵送にて会員情報確認の案内を送った結果、3名の不通が解消されたが、新たに4名不通となり、3月時点で計13名が不通であることが報告され、総会のペーパーレス化に向けて、引き続き、不通の解消に取り組むことが述べられた。また、本部より、支部運営に関する説明資料が配布されたことが報告された。

竹本監事より次の意見が述べられた

次期も理事は留任ということで、計画が事前に検討され、それが実現する可能性も以前よりも増して、成果が期待できるのではないかと考えている。

小野瀬監事より次の意見が述べられた

会員増強に関して支部が主体的に企画するという点に関して、東京都支部の場合、顧問の医療関連団体との連携をうまく活かすことが考えられる。医療関係のニーズをうまく掘り出し、そのニーズに応えることが本来の戦略的攻め方と考えられるので、その辺も考慮して、企画を立ててもらえればと思う。

以上

議事録署名人	議事録署名人
4月2日	4月2日
	